



なかしん

中小企業景況レポート

No.27 中栄信用金庫 地域支援部

平成30年4月～6月実績と平成30年7月～9月見込み

◆調査概要

調査時期 平成30年6月上旬
調査地域 秦野市、伊勢原市、平塚市、厚木市、開成町
調査企業数 349社
回答企業数 331社

【調査先及び回答状況】

	調査先	回答数	回答率
製造業	96	95	98.9
卸売業	30	28	93.3
小売・飲食業	61	57	93.4
サービス業	57	54	94.7
建設業	66	60	90.9
不動産業	39	37	94.8
合計	349	331	94.8

◆4月～6月期の概況

～人手不足や原材料高により、景況感は足踏み状態が続く～

当金庫主要営業地区内における中小企業を対象に景気動向調査を実施した結果、全業種総合の業況判断 D.I. は ▲3.9 を示し、前回調査（平成30年1～3月期）に比べ 3.3 ポイントの悪化となりました。

これは製造業や建設業における安定した受注の確保とともに、医療・介護事業を中心とした利用者数の増加により、全業種の売上実績 D.I. はプラス域に転じたものの、人手不足に伴う人件費の増加や運送費、仕入価格の上昇が足かせとなり、収益の確保に苦慮する様子がうかがえることから、景況感は業種間でばらつきがみられ、総体的には横這いの状況となっております。また、県内の有効求人倍率が上昇する中、一部企業においては、人材の採用が進まず、外国人技能実習制度の活用等により外国人労働者の受入れを検討する動きもみられ、依然として人手不足は深刻となっております。

また特別調査によると、約1割の企業が、研究開発・設備投資に関する補助金制度を利用していることから、公的支援施策を活用した機械設備の導入などにより、生産体制の維持・強化に努める様子も見受けられます。

項目別にみると、売上実績 D.I. は 10.7 ポイント改善の 4.9、収益実績 D.I. は 5.5 ポイント改善の ▲2.4 となっております。また、仕入価格 D.I. はほぼ横這いの 28.0、資金繰り D.I. は 5.5 ポイント改善の ▲9.1 となっております。

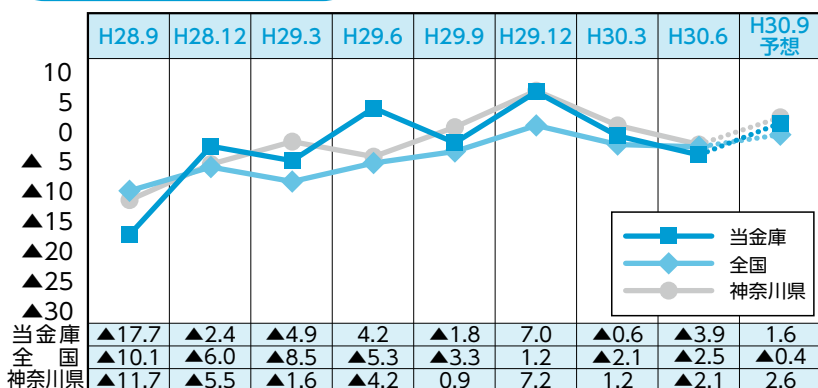
また業種別の景況感は、サービス業が 8.6 ポイント改善の ▲20.8、建設業の業況判断 D.I. が 6.5 ポイント改善の 8.2、不動産業が 2.0 ポイント小幅悪化の 10.8、卸売業が 3.6 ポイント悪化の ▲32.1、製造業が 7.9 ポイント悪化の 20.2、小売・飲食業が 20.0 ポイント悪化の ▲36.9 となっております。（業種別の詳細については、次頁以降をご参照ください。）

なお、全国の中小企業業況判断 D.I. は、ほぼ横這いの ▲2.5、神奈川県内は、3.3 ポイント悪化の ▲2.1 となっております。（全国と神奈川県の D.I. 値については、信金中央金庫による調査に基づいております。以下同様。）

◆7月～9月期の見通し

来期の業況判断予想は、5.5 ポイント改善の 1.6、売上額 D.I. はほぼ横這いの 4.5、収益 D.I. は 6.3 ポイント改善の 3.9 の予想となっております。

業況判断 D.I. 値（全業種）



全国、神奈川県の業況判断 D.I. 値は、信金中央金庫 地域・中小企業研究所が全国約 16,000（うち神奈川県 約 480）の中小企業を対象に実施している「全国中小企業景気動向調査」の調査データに基づいております。

D.I. 値とは、ディフュージョン・インデックス（Diffusion Index）の略で、「良い」「やや良い」と回答した企業の割合から、「悪い」「やや悪い」と回答した企業の割合を引いた値です。値が小さいほど業況判断は悪いということになります。

業種別景気天気図

	前 期	今 期	予 想
総 合			
製 造 業			
卸 売 業			
小売・飲食業			
サービス業			
建 設 業			
不 動 産 業			

※この天気図は、景気指標を総合的に判断して作成しました。

好調 ← → 低調
良い ← → 悪い

製造業

概況

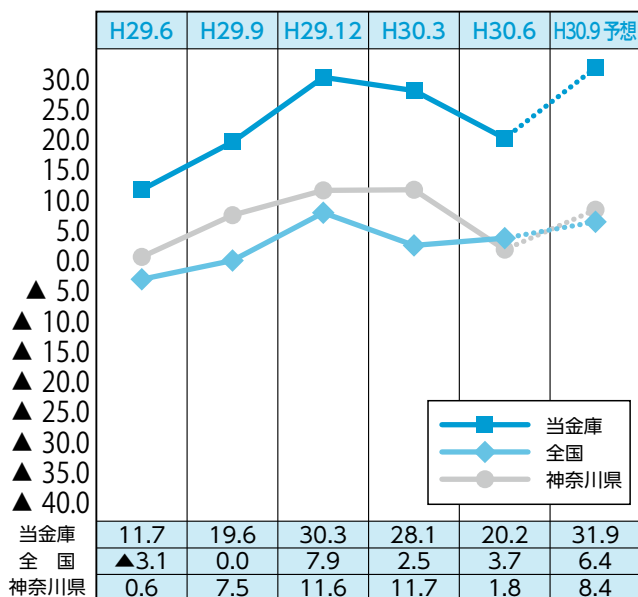
製造業の業況判断 D.I. は前回調査比 7.9 ポイント悪化の 20.2 となりました。項目別では、売上額 D.I. は前回調査比 6.0 ポイント改善の 13.7、収益 D.I. は 5.6 ポイント悪化の 2.1 となっております。

輸送用機械や金属部品関連を中心に、幅広い分野で受注を確保する企業は多く見受けられ、売上額 D.I. は改善に至ったものの、経営上の問題点として、原材料高を挙げる企業が増加したことに加え、残業や休日出勤による人件費負担の増加もみられたことから、景況感は 2 期連続の悪化に至ったものと思われます。また一部企業においては、増産や一貫生産体制の構築に向け、老朽設備の更新や機械化の推進に努める動きもみられます。

なお、全国は 1.2 ポイント小幅改善の 3.7 となっており、神奈川県は 9.9 ポイント悪化の 1.8 となっております。

来期の予想業況判断については、11.7 ポイント改善の 31.9 となっております。

業況判断 D.I. 値



売上額

前期実績	36.2	35.3	28.5	D.I. 7.7
当期実績	38.9	35.9	25.2	13.7
来期予想	41.0	42.2	16.8	24.2
前年同期比	52.6	22.2	25.2	27.4

販売価格

前期実績	10.9	80.4	8.7	D.I. 2.2
当期実績	8.4	86.4	5.2	3.2
来期予想	11.5	85.4	3.1	8.4

在庫

前期実績	7.6	89.2	3.2	D.I. 4.4
当期実績	8.4	89.5	2.1	6.3
来期予想	6.3	92.7	1.0	5.3

人手

前期実績	1.0	57.3	41.7	D.I. ▲40.7
当期実績	1.0	56.9	42.1	▲41.1
来期予想	57.9	42.1	▲42.1	

収益

前期実績	31.8	44.1	24.1	D.I. 7.7
当期実績	27.3	47.5	25.2	2.1
来期予想	34.7	45.3	20.0	14.7
前年同期比	47.3	26.4	26.3	21.0

原材料価格

前期実績	29.6	68.3	2.1	D.I. 27.5
当期実績	36.8	63.2		36.8
来期予想	32.6	67.4		32.6

資金繰り

前期実績	16.4	68.3	15.3	D.I. 1.1
当期実績	16.8	66.4	16.8	0.0
来期予想	16.8	71.7	11.5	5.3

設備状況

前期実績	2.2	67.5	30.3	D.I. ▲28.1
当期実績	5.4	68.6	26.0	▲20.6
来期予想	6.5	66.4	27.1	▲20.6

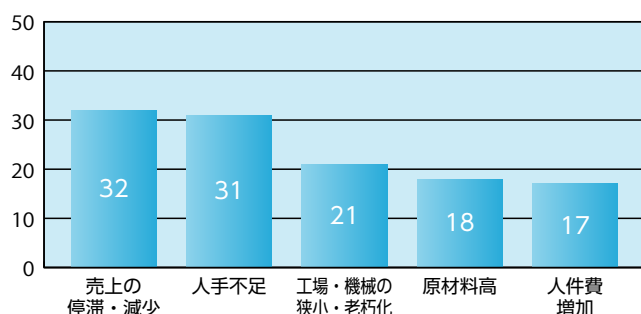
当期実績…30年 4～ 6月期
来期予想…30年 7～ 9月期

良い、増加、上昇
過剰、楽

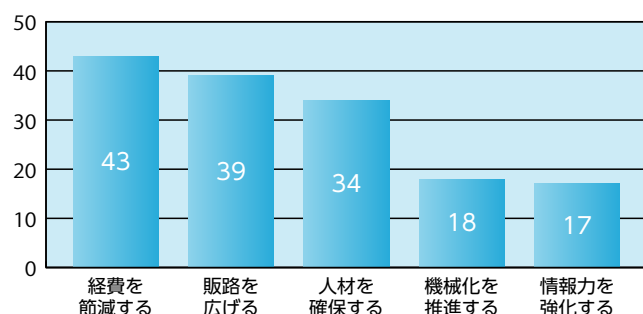
普通、変わらず
適正

悪い、減少、下降
不足、苦しい

経営上の問題点 (複数回答)



当面の重点経営施策 (複数回答)



卸 売 業

概 況

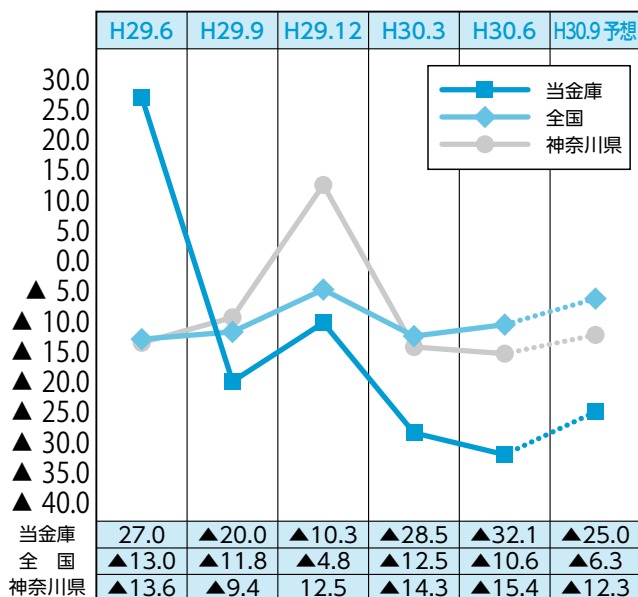
卸売業の業況判断 D.I. は前回調査比 3.6 ポイント悪化の▲32.1 となりました。項目別では、売上額 D.I. は前回調査比 7.6 ポイント改善の▲7.2、収益 D.I. は 15.0 ポイント改善の▲3.5 となっております。

建設業における業況改善が、建材卸の売上回復に寄与したほか、一部の食料品卸では、取引先ニーズへの対応に向けた品揃えの拡充による売上増加もみられたことから、売上額・収益 D.I. は改善に至ったものと思われます。一方、小口注文・多頻度配送による運送費や人件費等のコスト上昇への懸念に加え、案件毎の採算の見直しが必要な企業もみられることから、景況感は 2 期連続の悪化となっております。

なお、全国は 1.9 ポイント小幅改善の▲10.6 となっており、神奈川県は 1.1 ポイント小幅悪化の▲15.4 となっております。

来期の予想業況判断については、7.1 ポイント改善の▲25.0 となっております。

業況判断 D.I. 値



売上額

前期実績	18.5	48.2	33.3	D.I. ▲14.8
当期実績	28.5	35.8	35.7	▲7.2
来期予想	17.8	50.1	32.1	▲14.3
前年同期比	25.0	35.8	39.2	▲14.2

販売価格

前期実績	14.8	77.8	7.4	D.I. 7.4
当期実績	17.8	64.4	17.8	0.0
来期予想	17.8	71.5	10.7	7.1

在庫

前期実績	14.2	82.3	3.5	D.I. 10.7
当期実績	17.8	78.7	3.5	14.3
来期予想	14.2	78.7	7.1	7.1

人手

前期実績	+3.7	48.2	48.1	D.I. ▲44.4
当期実績		63.0	37.0	▲37.0
来期予想		70.4	29.6	▲29.6

収益

前期実績	18.5	44.5	37.0	D.I. ▲18.5
当期実績	25.0	46.5	28.5	▲3.5
来期予想	17.8	57.2	25.0	▲7.2
前年同期比	25.0	39.3	35.7	▲10.7

仕入価格

前期実績	25.9	59.3	14.8	D.I. 11.1
当期実績	22.2	63.0	14.8	7.4
来期予想	22.2	70.4	7.4	14.8

資金繰り

前期実績	17.8	50.1	32.1	D.I. ▲14.3
当期実績	+7.1	67.9	25.0	▲17.9
来期予想	-10.7	57.2	32.1	▲21.4

設備状況

前期実績		88.5	11.5	D.I. ▲11.5
当期実績		85.2	14.8	▲14.8
来期予想		88.5	11.5	▲11.5

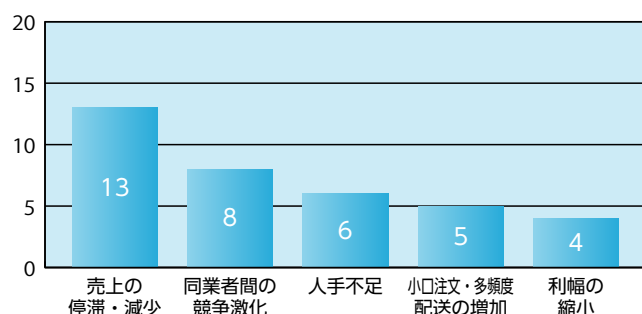
当期実績…30年 4～ 6月期
来期予想…30年 7～ 9月期

□ 良い、増加、上昇
過剰、楽

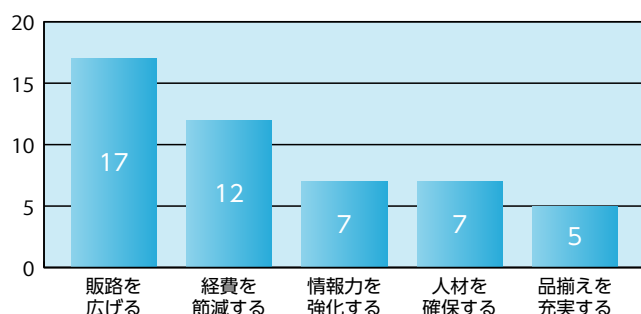
□ 普通、変わらず
適正

□ 悪い、減少、下降
不足、苦しい

経営上の問題点 (複数回答)



当面の重点経営施策 (複数回答)



小売・飲食業

概況

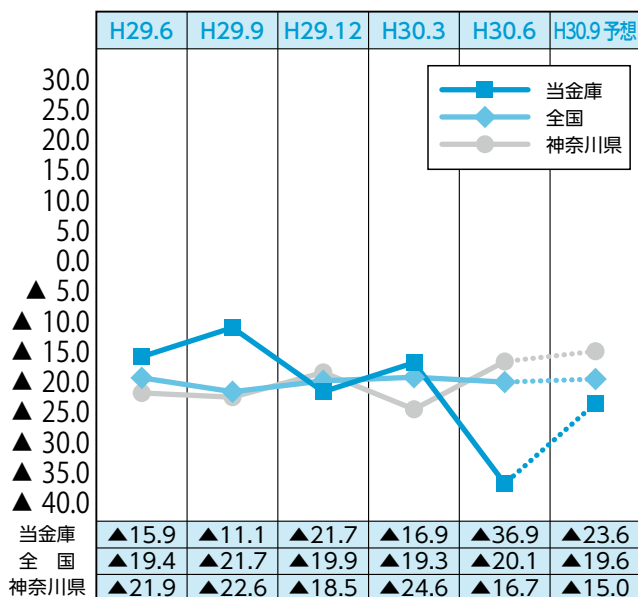
小売・飲食業の業況判断 D.I. は前回調査比 20.0 ポイント悪化の▲36.9 となりました。項目別では、売上額 D.I. は前回調査比 7.3 ポイント改善の▲10.7、収益 D.I. は 3.9 ポイント改善の▲12.5 となっております。

来店客の維持・増加に向け、キャンペーンの実施やインターネットを通じた情報発信を行う企業が見受けられるものの、仕入価格 D.I. の高止まりに加え、人手不足に伴う人件費の増加などが足かせとなり、景況感は 6 業種の中で最も低い値となっております。また、販売チャネルの多様化が進み、厳しい事業環境がうかがえる中、在庫管理や原価管理の徹底により、収益改善に努める企業も見受けられます。

なお、全国はほぼ横這いの▲20.1、神奈川県は 7.9 ポイント改善の▲16.7 となっております。

来期の予想業況判断については、13.3 ポイント改善の▲23.6 となっております。

業況判断 D.I. 値



売上額

前期実績	21.3	39.4	39.3	D.I. ▲18.0
当期実績	23.2	42.9	33.9	▲10.7
来期予想	23.2	51.8	25.0	▲1.8
前年同期比	23.6	36.4	40.0	▲16.4

販売価格

前期実績	13.1	77.1	9.8	D.I. 3.3
当期実績	16.0	78.7	5.3	10.7
来期予想	8.9	85.8	5.3	3.6

在庫

前期実績	13.1	83.7	3.2	D.I. 9.9
当期実績	10.7	87.6	1.7	9.0
来期予想	3.5	93.0	3.5	0.0

人手

前期実績	4.9	55.8	39.3	D.I. ▲34.4
当期実績	3.5	73.3	23.2	▲19.7
来期予想	3.5	64.4	32.1	▲28.6

収益

前期実績	18.0	47.6	34.4	D.I. ▲16.4
当期実績	16.0	55.5	28.5	▲12.5
来期予想	19.6	62.6	17.8	1.8
前年同期比	18.1	47.4	34.5	▲16.4

仕入価格

前期実績	39.3	55.8	4.9	D.I. 34.4
当期実績	33.9	66.1		33.9
来期予想	23.2	73.3	3.5	19.7

資金繰り

前期実績	8.1	54.2	37.7	D.I. ▲29.6
当期実績	10.7	57.2	32.1	▲21.4
来期予想	8.9	66.1	25.0	▲16.1

設備状況

前期実績	81.7	18.3		D.I. ▲18.3
当期実績	1.8	87.3	10.9	▲9.1
来期予想	1.8	87.3	10.9	▲9.1

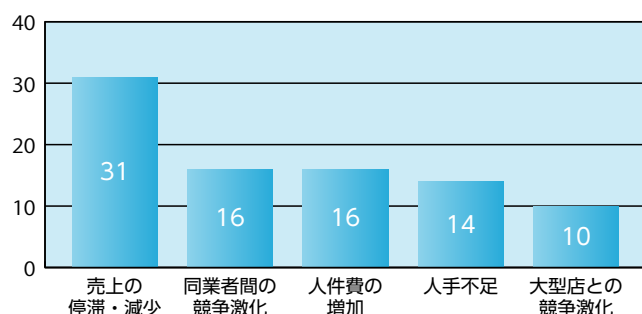
当期実績…30年 4～ 6月期
来期予想…30年 7～ 9月期

□ 良い、増加、上昇
過剰、楽

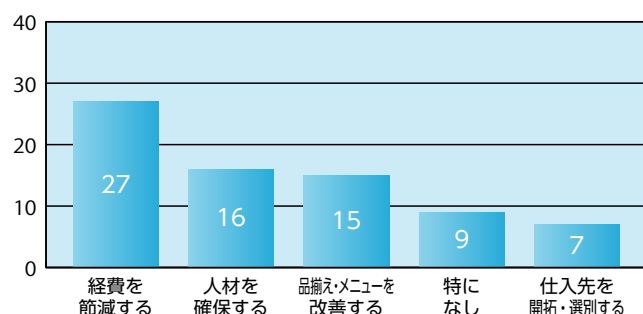
□ 普通、変わらず
適正

□ 悪い、減少、下降
不足、苦しい

経営上の問題点 (複数回答)



当面の重点経営施策 (複数回答)



サービス業

概況

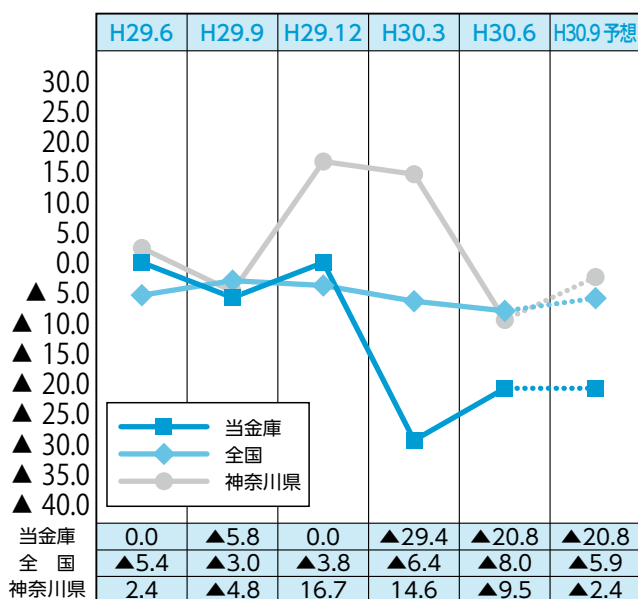
サービス業の業況判断 D.I. は前回調査から 8.6 ポイント改善の▲20.8 となりました。項目別では、売上額 D.I. は前回調査比 36.9 ポイント改善の 5.5、収益 D.I. は 25.7 ポイント改善の▲3.7 となっております。

診療報酬・介護報酬の同時改定となる中、医療・介護事業における継続的な利用者の確保に加え、大型連休などによる個人消費の持ち直しを背景に、売上額・収益 D.I. が改善したことから、景況感は改善に至ったものと思われます。また一部企業においては、利用者の増加に伴い、事業所の新設を検討する動きも見受けられます。

なお、全国は 1.6 ポイント小幅悪化の▲8.0 となっており、神奈川県は 24.1 ポイント悪化の▲9.5 となっております。

来期の予想業況判断については、横這いの▲20.8 となっております。

業況判断 D.I. 値



売上額

前期実績	7.8	53.0	39.2	D.I. ▲31.4
当期実績	35.1	35.3	29.6	5.5
来期予想	20.3	44.6	35.1	▲14.8
前年同期比	31.4	40.9	27.7	3.7

料金価格

前期実績	3.9	92.2	3.9	D.I. 0.0
当期実績	7.5	83.1	9.4	▲1.9
来期予想	5.6	85.0	9.4	▲3.8

資金繰り

前期実績	3.9	60.9	35.2	D.I. ▲31.3
当期実績	7.4	53.8	38.8	▲31.4
来期予想	9.2	52.0	38.8	▲29.6

設備状況

前期実績	64.8	35.2	D.I. ▲35.2
当期実績	77.8	22.2	▲22.2
来期予想	1.8	74.2	24.0 ▲22.2

当期実績…30年 4～ 6月期
来期予想…30年 7～ 9月期

□ 良い、増加、上昇 □ 普通、変わらず □ 悪い、減少、下降
過剰、楽 適正 不足、苦しい

収益

前期実績	7.8	55.0	37.2	D.I. ▲29.4
当期実績	25.9	44.5	29.6	▲3.7
来期予想	22.2	46.4	31.4	▲9.2
前年同期比	24.0	48.3	27.7	▲3.7

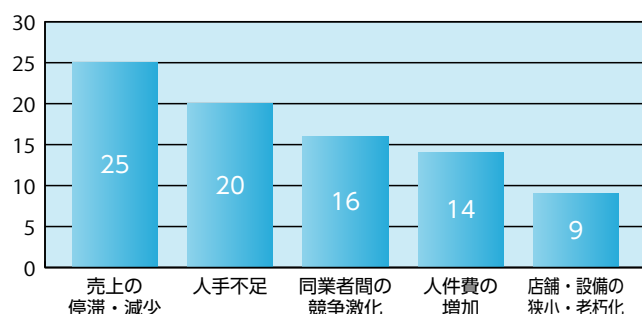
材料価格

前期実績	32.0	68.0	D.I. 32.0
当期実績	33.9	64.3	1.8 32.1
来期予想	28.3	68.0	3.7 24.6

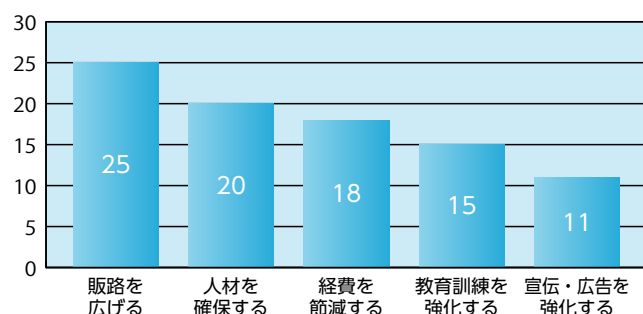
人手

前期実績	6.0	50.0	44.0	D.I. ▲38.0
当期実績	5.5	55.7	38.8	▲33.3
来期予想	7.4	48.2	44.4	▲37.0

経営上の問題点 (複数回答)



当面の重点経営施策 (複数回答)



建設業

概況

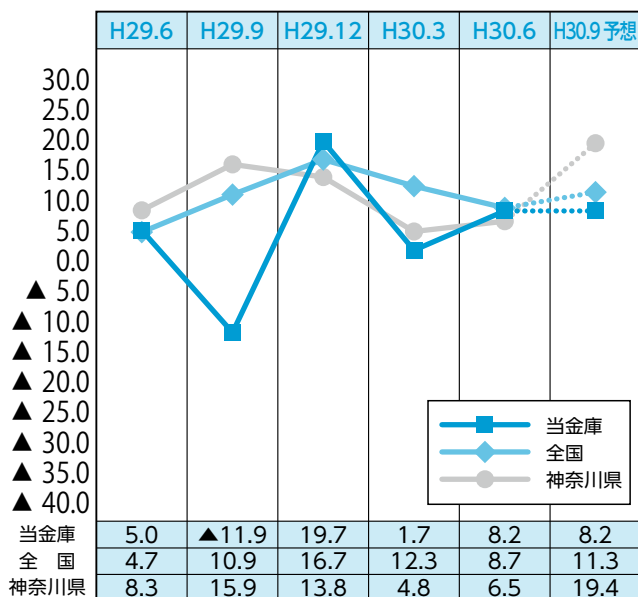
建設業の業況判断 D.I. は前回調査比 6.5 ポイント改善の 8.2 となりました。項目別では、売上額 D.I. は前回調査比 6.4 ポイント改善の 9.8、収益 D.I. は 6.7 ポイント改善の▲1.7 となっております。

経営上の問題点として、約半数の企業が人手不足を挙げる中、公共工事や都心部を中心とした民間の工事受注は好調であることに加え、一部では東京五輪関連の受注を獲得する動きも見受けられることから、売上額・収益 D.I. は改善に至り、資金繰り D.I. は 13.6 ポイント改善の 0.0 となっております。また請負工事の幅を広げるため、新たな許可の取得に努める動きや技術力強化に向け、人材育成に注力する動きもみられます。

全国は 3.6 ポイント悪化の 8.7 となっており、神奈川県は 1.7 ポイント小幅改善の 6.5 となっております。

来期の予想業況判断については、横這いの 8.2 となっております。

業況判断 D.I. 値



売上額

前期実績	30.5	42.4	27.1	D.I. 3.4
当期実績	31.1	47.6	21.3	9.8
来期予想	21.3	62.4	16.3	5.0
前年同期比	32.7	47.7	19.6	13.1

請負価格

前期実績	13.5	73.0	13.5	D.I. 0.0
当期実績	6.5	82.1	11.4	▲4.9
来期予想	4.9	78.8	16.3	▲11.4

在庫

前期実績	3.3	93.4	3.3	D.I. 0.0
当期実績	4.9	93.5	1.6	3.3
来期予想	4.9	93.5	1.6	3.3

人手

前期実績	1.6	54.4	44.0	D.I. ▲42.4
当期実績	54.1	45.9		▲45.9
来期予想	55.8	44.2		▲44.2

収益

前期実績	25.4	40.8	33.8	D.I. ▲8.4
当期実績	24.5	49.3	26.2	▲1.7
来期予想	22.9	57.5	19.6	3.3
前年同期比	26.2	50.9	22.9	3.3

材料価格

前期実績	35.5	62.9	1.6	D.I. 33.9
当期実績	31.1	64.0	4.9	26.2
来期予想	31.1	68.9		31.1

資金繰り

前期実績	6.7	73.0	20.3	D.I. ▲13.6
当期実績	15.0	70.0	15.0	0.0
来期予想	8.3	75.1	16.6	▲8.3

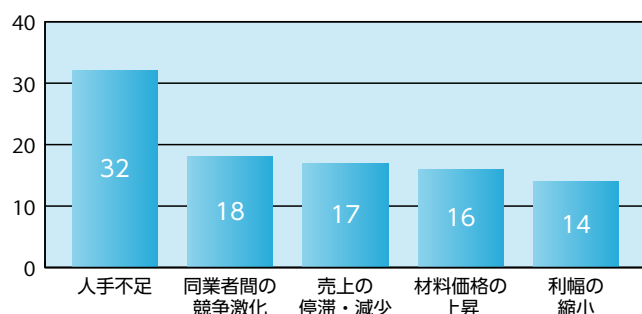
設備状況

前期実績	1.6	91.7	6.7	D.I. ▲5.1
当期実績	1.6	83.7	14.7	▲13.1
来期予想	1.6	81.8	16.6	▲15.0

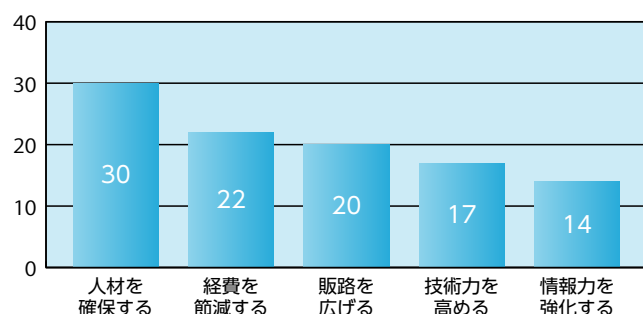
当期実績…30年 4～ 6月期
来期予想…30年 7～ 9月期

□ 良い、増加、上昇 □ 普通、変わらず □ 悪い、減少、下降
過剰、楽 適正 不足、苦しい

経営上の問題点 (複数回答)



当面の重点経営施策 (複数回答)



不動産業

概況

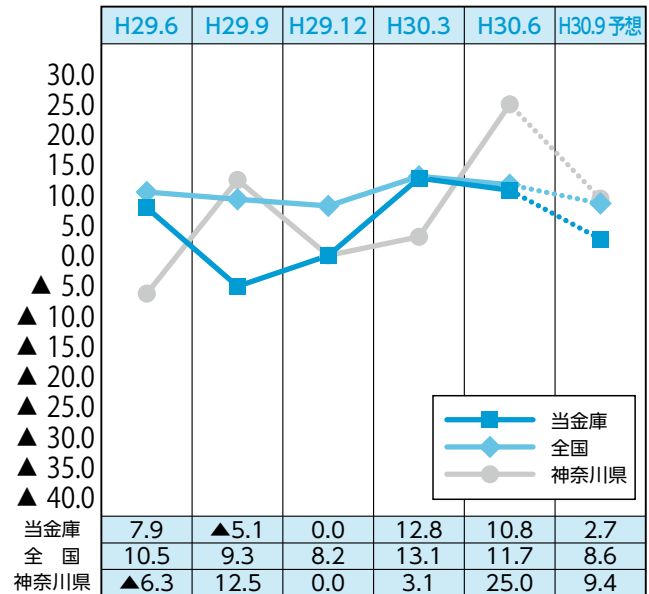
不動産業の業況判断 D.I. は前回調査比 2.0 ポイント小幅悪化の 10.8 となりました。項目別では、売上額 D.I. は前回調査比 2.3 ポイント悪化の 5.4、収益 D.I. は 2.5 ポイント悪化の 2.7 となっております。

湘南エリアをはじめ、秦野・伊勢原エリアにおいても、商品物件の販売に動きがみられたことから、約 4 割の企業が前年同期に比べ、売上・収益が改善したと回答する一方、相続発生などに伴い仕入れた土地の商品化に時間を要する企業も見受けられることから、景況感は小幅悪化に至ったものと思われます。また今後の施策として、約 1 割の企業が提携先を見つけており、他社と共同で販売を進める動きもみられます。

なお、全国は 1.4 ポイント小幅悪化の 11.7 となっており、神奈川県は 21.9 ポイント改善の 25.0 となっております。

来期の予想業況判断については、8.1 ポイント悪化の 2.7 となっております。

業況判断 D.I. 値



売上額

前期実績	33.3	41.1	25.6	D.I. 7.7
当期実績	18.9	67.6	13.5	5.4
来期予想	24.3	56.8	18.9	5.4
前年同期比	40.5	43.3	16.2	24.3

販売価格

前期実績	10.2	66.8	23.0	D.I. ▲12.8
当期実績	5.4	73.0	21.6	▲16.2
来期予想	2.7	78.4	18.9	▲16.2

在庫

前期実績	10.2	46.3	43.5	D.I. ▲33.3
当期実績	13.5	48.7	37.8	▲24.3
来期予想	10.8	51.4	37.8	▲27.0

人手

前期実績	79.5	20.5	D.I. ▲20.5
当期実績	2.7	78.4	▲16.2
来期予想	5.4	78.4	▲10.8

収益

前期実績	28.2	48.8	23.0	D.I. 5.2
当期実績	21.6	59.5	18.9	2.7
来期予想	21.6	64.9	13.5	8.1
前年同期比	43.2	40.6	16.2	27.0

仕入価格

前期実績	15.3	77.1	7.6	D.I. 7.7
当期実績	18.9	70.3	10.8	8.1
来期予想	8.1	83.8	8.1	0.0

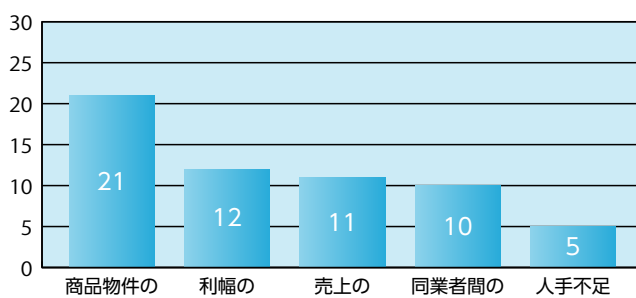
資金繰り

前期実績	10.2	77.0	12.8	D.I. ▲2.6
当期実績	18.9	73.0	8.1	10.8
来期予想	13.5	78.4	8.1	5.4

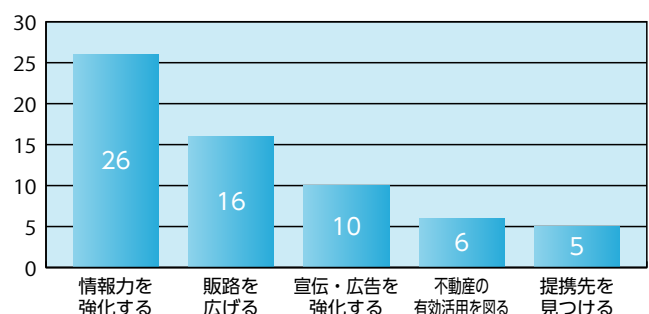
当期実績…30年 4～ 6月期
来期予想…30年 7～ 9月期

□ 良い、増加、上昇 □ 普通、変わらず □ 悪い、減少、下降
過剰、楽 適正 不足、苦しい

経営上の問題点 (複数回答)



当面の重点経営施策 (複数回答)



当金庫のお客さま 349 社にお願いして特別調査を実施いたしました。

問 1. 国や都道府県等では、中小企業支援に係る補助金や助成金制度が用意されています。それらの中で貴社が特に役立ったとお考えのものはございますか。1つ選んでお答えください。

(活用したことがある)

- 研究開発・設備投資 (IT 除く) 44 社
- 雇用・人材・健康 35 社
- 経営改善・事業再生・M&A 18 社
- 省エネルギー・環境 8 社

(活用したことがない)

- 展示会出展・販路拡大 5 社
- IT 投資 3 社
- 海外展開 0 社
- 自社にとって適当な補助金・助成金がない 83 社
- 手間や費用等がかかる、審査が厳しい 52 社
- そもそも知らない・関心がない 77 社

問 2. 貴社では、これまで参加した公的機関や金融機関等が主催する商談会やビジネスフェアのなかで、役に立ったとお考えのものはありますか。1つ選んでお答えください。

(参加したことがある)

- ビジネスフェア (業者向け) に来場 24 社
- 参加したが役に立たなかった 17 社
- ビジネスフェア (業者向け) に出展 14 社

(参加したことがない)

- バイヤーを招いた個別商談会 7 社
- インターネット上でのビジネスマッチング 2 社
- 消費者向けビジネスフェア・即売会に出展 2 社
- 自社にとって適当な商談会等がない 132 社
- 手間や費用等がかかるため 34 社
- そもそも知らない・関心がない 81 社

問 3. 貴社では、これまで公的機関等が主催するセミナーに参加したことがありますか。参加したことがある場合、特に役に立ったテーマを3つ以内でお答えください。

- 人材確保・育成 31 社
- 補助金活用 28 社
- 販路拡大・マーケティング 26 社
- 業務改善・経費節減 25 社
- 事業承継・相続・M&A 支援 19 社

- 税務相談 13 社
- 技術・サービス強化 9 社
- IT 活用 8 社
- 海外進出 3 社
- 参加したことがない 212 社

問 4. 貴社では、公的機関や金融機関が行っている専門家派遣や相談窓口を利用したことはありますか。利用したことがある場合、特に役に立った分野について3つ以内でお答えください。

- 税務・財務・会計 39 社
- 販路開拓・営業支援 24 社
- 技術・サービス開発 12 社
- 人事・労務 10 社
- 法律 8 社

- IT 関連 7 社
- 設計・デザイン 7 社
- 知的財産権 6 社
- 輸出入・海外投資 3 社
- 利用したことがない 240 社

問 5. 上記の問 1～4 のような支援制度を利用するにあたり、それらの情報を主にどこから入手しましたか。3つ以内でお答えください。

- メインバンク 94 社
- 商工会議所・商工会 57 社
- 知人・同業者等 34 社
- メインバンク以外の金融機関 27 社
- 各種専門家 25 社

- インターネット 25 社
- 公的機関 (区市町村・中小機構等) 17 社
- その他 8 社
- マスメディア 4 社
- いずれの支援制度も利用していない 142 社

経営支援のご案内

経営者の皆さまが抱える資金繰りや経営改善などのお悩みに対して、専門部署である地域支援部の職員や顧問専門家 (中小企業診断士等) が、お客さまに合ったソリューションをご提案いたします。また、より専門的な課題については、公的施策の活用や外部支援機関と連携した支援を行ってまいりますので、お気軽にご相談ください。

○創業・新規事業	○公的支援施策
新たに事業を始めたい	補助金・助成金制度を活用したい
○ビジネスマッチング	○事業承継・M&A
新たな販売先を探している 商談会に参加したい	親族や従業員に事業承継をしたい 事業や事業の一部を譲りたい
○経営改善	○その他
経営計画を作成したい コスト削減による収益力を確保したい	海外展開情報を知りたい 経営セミナーに参加したい (創業・事業承継など)

